

## 技 術 （中学校 2 年）

本時の学習

(1) 本時のねらい (27/28 時間)

- ①これまでの学習と、材料と加工の技術が循環型社会の実現に果たす役割や影響を踏まえ、材料と加工の技術の概念を説明できる。 (知識・技能)
- ②循環型社会の構築に向けて、材料と加工の技術を多面的に評価し、工夫・改善につなげようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)

(2) 本時の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
これまでの学習と、材料と加工の技術が循環型社会の実現に果たす役割や影響を踏まえ、材料と加工の技術の概念を説明できる。	/	循環型社会の構築に向けて、材料と加工の技術を多面的に評価し、工夫・改善につなげようとしている。

(3) 本時の展開

時配	主な学習内容と活動 (○生徒の活動)	指導や支援の手立て (◇評価)
導入 10分	○これまでの学習を振り返る。 ・耐久性を上げるために強度を上げる構造を工夫した。	・長く使うために設計で意識した視点を事前の調査をもとにテキストマイニングで視覚化したものを見せる。
展開 35分	○長く使用したその先がどうなるかを考える。  ○オクリンクのワークシート②に、どんな改善を選択しようと思うかを記入し、提出 BOX2 へ提出する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">自分の設計や作品を環境に配慮した視点で考えてみよう。</div> ・視点を 4 つに限定させ、班で話し合いながら環境に配慮した工夫について考えさせる。 ・オクリンクのワークシート②に、他者の意見や話し合いの内容をもとに、今後設計・製作を行う時にどんな改善を選択しようと思うか具体的記入させ、提出 BOX2 へ提出させる。 ◇循環型社会の構築に向けた材料と加工の技術の概念を理解している。【知・技】
まとめ 5分	○本時の学習の振り返りを振り返りシートに記入する。  ○次時の学習について知る。	◇循環型社会の実現に向けて、材料と加工の技術を工夫しようとしている。(振り返りシート) 【態】